

フェルジニオールシンターゼ

Cat. No. EXWM-0790

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、シソ科（ミント科）のいくつかのメンバーに見られます。ロスマリヌス・オフィシナリス（ローズマリー）からの酵素は、カルノシン酸の生合成に関与しており、中国の草であるサルビア・ミルティオリッサからの酵素は、植物に見られる主要な脂溶性バイオアクティブ成分であるタンシノン、アビエタイン型ノルジテルペノイドナフトキノンの生合成に関与しています。

別名 ミルチラジエンオキシダーゼ（誤り）； CYP76AH1； ミルチラジエン、NADPH:酸素オキシドレダクターゼ（フェルジニオール形成）（誤り）

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.14.13.190

反応 $\text{abieta-8,11,13-triene} + \text{NADPH} + \text{H}^+ + \text{O}_2 = \text{フェルジニオール} + \text{NADP}^+ + \text{H}_2\text{O}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。